

## 助成事業実施報告書

団体名 一般社団法人ココロミクラフティ

代表者・役職名 氏名 代表理事 本間 征二

## ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

## 1. 助成プロジェクト名

住みやすい環境整備事業

## 2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

釧路市内において、12名定員の自立援助ホームを運営してきましたが、新たなニーズが多く、子ども達を受けきれない現状もあり、平成29年に、新たに法人化し、平成30年3月に自立援助ホーム KC カルムを開所しました。

## 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

当ホームは過去に下宿として使っていた建物を、居ぬきとして低額で貸していただいて活動しております。築年数も40年ということで、ドアの破損や隙間があり、予想もしていなかった過酷な環境での一冬をすごしています。日頃がんばっている子ども達が、少しでも暖かく、和めるような環境をこの事業の中で作っていきたい。

## 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

子ども達が快適に住むことができるため以下の点で補修・取り付けしたいと考えています。  
各室の防音・防寒工事(食堂、支援員室、相談室含む15室)

## 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

特に夜間の騒音がなくなり、安定した睡眠がとれると共に、学生については、テスト勉強等の捗りがあるとの声も聞かれております。また、ホーム内での騒音トラブルについても、ほぼ解消し、それぞれが目的に向かって安心した生活を送り始めています。

冬季の防寒も一つの目的とされているので、冬季の効果がより出てくるのかと思います。

## 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

ホームは古い建物であるため、まずは、最低限の防音・防寒をさせていただきました。他にも修繕箇所は、見られているため、今後も安定的かつ計画的な経営で、修繕を進めていけたらと思います。

## 7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料ありレ・ 特になし

